

京都府漁海況情報

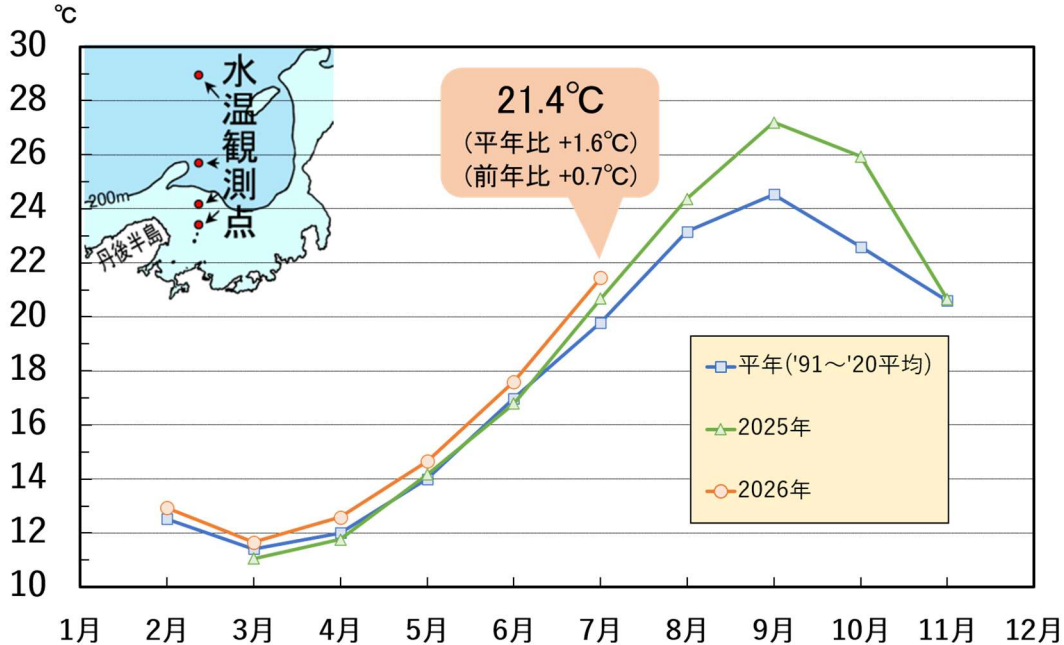
京都府農林水産技術センター海洋センター 研究部
<https://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>
 電話:0772-25-3078 FAX:0772-25-1532



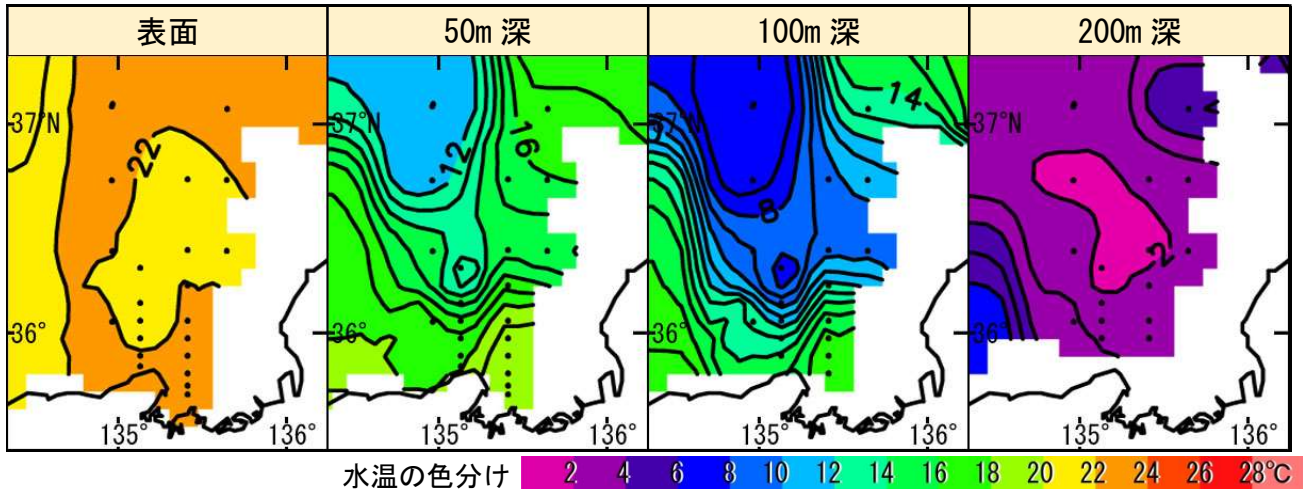
《海の状況》

【現況】

京都府沖の表層水温 (0~50 m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2026 年 7 月上旬)



資料元: 日本海区水産研究所

【気象庁による今後の見込み】

向こう 1 か月程度の海の前報	
日本海(京都府含む)の表層水温	平年より「高い」か「かなり高い」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	平年より「かなり強い」で推移する見込み

資料元: 気象庁

≪漁模様 2026 年 6 月≫

【定置網漁業】

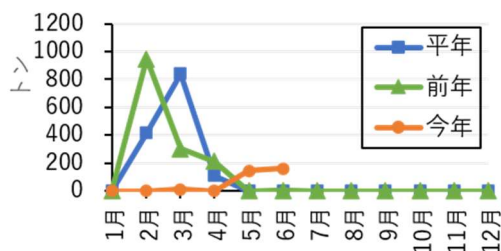
マサバが平年の 2.8 倍（前年の 6 割）、ブリが平年の 1.2 倍（前年の 9 割弱）、イカ類が平年の 1.4 倍（前年の 2.1 倍）と好調でした。一方、カタクチイワシ等が平年の 6 割弱（前年の 9 割弱）、マアジが平年の 7 割弱（前年の 7 割）、サワラが平年の 5 割弱（前年の 1.1 倍）と低調でした。全体では平年の 1.3 倍（前年の 1.1 倍）と好調でした。

2026 年 6 月の漁獲量（上位 10 魚種）（トン） 京都府漁協集計					備 考
魚 種	2026 年	2025 年(前年比)	平年(平年比)		
マサバ	266.5	447.4 (60%)	97.0 (275%)		<ブリ銘柄別> ぶり: 61.6トン まるご: 0.2トン はまち: 0.6トン つばす: 6.1トン
カタクチイワシ等 (他魚(平子主体)混ぜり込み)	187.5	212.6 (88%)	321.7 (58%)		
マイワシ	160.6	6.0 (2693%)	1.2 (13305%)		
トビウオ	75.4	11.4 (661%)	71.6 (105%)		<サワラ銘柄別> さわら大(3kg 以上): 0.9トン さわら(2-3kg): 4.0トン さわら中小(1.5-2kg): 7.4トン さわら小(1-1.5kg): 15.2トン さごし(0.4-1kg): 34.3トン やなぎ(<0.4kg): <0.1トン
ブリ	68.5	78.3 (87%)	56.5 (121%)		
マアジ	68.4	97.4 (70%)	103.3 (66%)		
サワラ	61.7	58.0 (106%)	127.3 (48%)		<イカ類> ケンサキイカ(白いか): 33.7トン スルメイカ: 1.7トン アオリイカ(秋イカ): 1.1トン など
イカ類	36.9	17.7 (209%)	26.9 (137%)		
タイ類	16.2	10.4 (156%)	7.5 (215%)		
マルアジ(青あじ)	14.1	6.0 (235%)	7.9 (179%)		
その他	186.2	80.2 (232%)	80.5 (231%)		
合計	1141.9	1025.3 (111%)	901.2 (127%)		

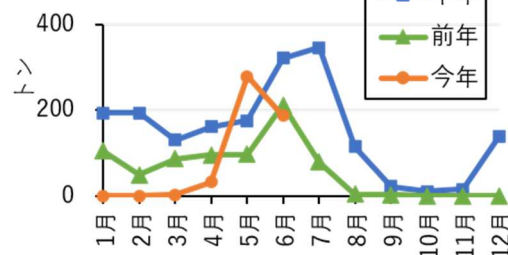
※平年：2016-2025 年平均

<主要魚種の漁獲量の推移>

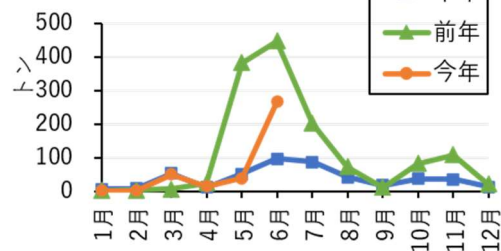
マイワシ



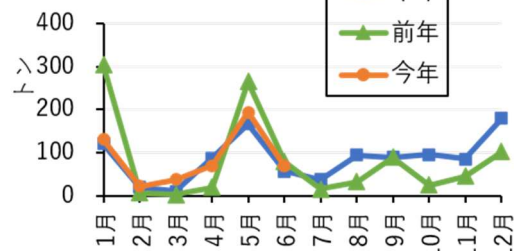
カタクチイワシ等

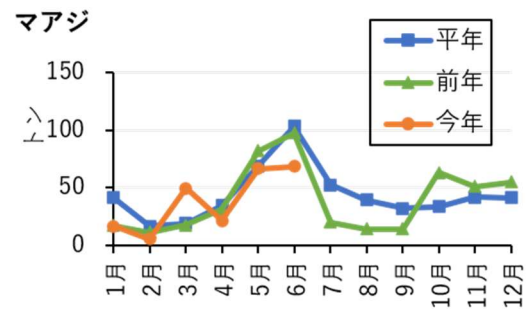
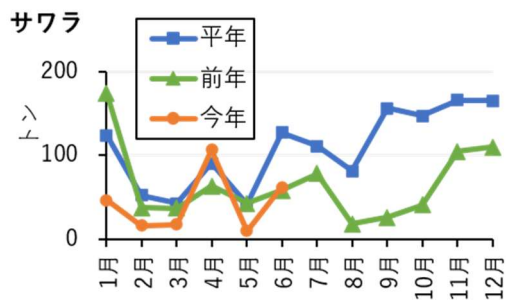


サバ類



ブリ





【底曳網漁業】

資源保護のため6月から8月は休漁です。

【釣り・はえなわ漁業】

全体の水揚量は、平年の7割強（前年の9割弱）でした。

2026年6月の漁獲量（上位5魚種）（トン）					京都府漁協集計
魚 種	2026 年	2025 年(前年比)	平年(平年比)	備 考	
イカ類	4.0	4.9 (80%)	4.8 (82%)	<イカ類> スルメイカ: 3.7トン ケンサキイカ(白いか): 0.1トン アオリイカ(秋いか): 0.1トン	など
タイ類	2.4	2.4 (103%)	3.1 (79%)		
メバル類	1.3	1.6 (80%)	1.9 (68%)		
アカアマダイ(ぐじ)	0.8	0.5 (163%)	1.1 (75%)	<タイ類> キダイ(連子鯛): 1.8トン マダイ: 0.6トン	など
マグロ類	0.4	0.3 (133%)	0.1 (722%)		
その他	1.7	2.7 (63%)	3.8 (44%)		
合計	10.6	12.4 (86%)	14.7 (72%)		

※平年：2016-2025 年平均

<主要魚種の月別漁獲量>

